

## 北海道立市民活動促進センター指定管理者候補者選定委員会(第1回)議事概要

1 日時 令和元年(2019年)10月8日(火)13:30～

2 場所 北海道庁本庁舎 塔屋 環境生活部1号会議室

3 出席者 別紙のとおり

### 4 議題

(1)北海道立市民活動促進センター指定管理者候補者選定委員会について

(2)委員長及び副委員長の選出について

(3)指定管理者候補者選定委員会運営要領について

(4)指定手続きに係る事務処理スケジュールについて

(5)公募の内容等について

公募要項(素案)について

(6)その他

### 5 内容

(1)北海道立市民活動促進センター指定管理者候補者選定委員会について

- ・事務局から、委員会の位置づけ及び所掌事項について、資料4P3「北海道公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例」に沿って説明。
- ・委員から意見、質問等は特になし。

(2)委員長及び副委員長の選出について

- ・委員の互選の結果、委員長は濱谷委員、副委員長は武岡委員にご就任いただくこととなった。

(3)指定管理者候補者選定委員会運営要領について

- ・事務局から、資料1の「指定管理者候補者選定委員会運営要領(案)」について説明。
- ・【質疑等】
  - (委員) 会議の概要は、どの程度のものを道のホームページで公表するのか。
  - (事務局) 開催年月日、場所、委員及び事務局員の名簿、議題、意見等の概要を公表しますが、発言者の氏名は公表しません。
- ・その他、運営要領案の内容について質問等は特になく、(案)のとおり決定された。

(4)指定手続きに係る事務処理スケジュールについて

- ・事務局から、資料2の「指定手続きに係る事務処理スケジュール」について説明。
- ・【質疑等】
  - (委員) 公募要項の配布方法について、道民生活課のホームページだけでなく、北海道立市民活動促進センターのホームページにも載せてはどうか。
  - (事務局) 検討します。

(5)公募の内容等について

- ・事務局から、資料3の公募要項（素案）及び別添1の北海道立市民活動促進センターの概要について説明。

- ・【質疑等】

（委員） 修繕費が追加となった背景を詳しく教えてください。

（事務局） 当センターは、かでの2・7内にあるため、建物に係る修繕費は積算していなかったが、設備や備品に対しての修繕費について議会や包括外部監査のテーマになり、全庁的に積算することとなった。

（委員） 道が指定管理者に支払う負担金限度額の上限はあるが、最低額はあるのか。

（事務局） 加算審査項目の1つとなっており、最低価格の団体が満点で以下、その額に対しての割合を掛けて点数を出すことになっているため、最低価格は設定していない。

（委員） 札幌市には当センターと同様の施設があり、二重行政との指摘もあるところで、そうした指摘を受けないためにも、札幌以外の住民に対してもしっかりと事業を行っていくことが大切であると考えます。資料3の2ページに道と指定管理者の責任分担の表があり、「全道の道民に事業を提供するための環境整備、事故処理等」は指定管理者が◎（主に業務を行う者）、道が○（従に業務を行う者）だが「指示等」とある。具体的にどのような指示を行うのか。

（事務局） 無駄なことを無くそうと、札幌市と当センターで連携を図っている。また、道としては、全道の道民に事業を提供するため、中間支援施設の教育に力をいれており、毎年、次年度の業務計画書の提出時に、全道の道民に事業を提供できる内容が確認し指示、指導が可能である。

（委員） 「道と指定管理者の責任分担表」の「事業実施業務」が太字になっているのは、何か意図があるのか。

（事務局） ありません。修正します。

- ・事務局から、資料3別添2の北海道立市民活動促進センター要求水準書（案）について説明。

- ・【質疑等】

（委員） 定期的、または随時にモニタリングを行うとなっているが、定期というのは今までの実績としてはどのくらいか。

（事務局） 四半期毎に現地確認している。また、年に1度、利用者数に対し満足度調査を行い、デジタル化しています。

（委員） 中間支援施設組織等対象の受講者の指標値を、基準年の実績より多くしているのは、もっと参加して欲しいという期待があると解釈していいか。

（事務局） はい。今後は、中間支援施設の人材育成を強化していきたいということで、受講者数の増加を期待するとともにネットワークの促進についても強化を期待し、評価の項目を増やしております。

- ・事務局から、資料3別添6の北海道立市民活動促進センター指定管理者候補者決定基準（案）について説明。

- ・【質疑等】

（委員） 価格に対する評価の計算方法について、最低価格ではなくても逆転が可能であり、期待する取組について配点を多くしているということですか。

(事務局) はい。

(委員) 加点項目の一部に例示が表記されているので、削除したほうがよい。

(事務局) 削除します。

(6) その他

- ・ 事務局から、今後のスケジュールについて説明。

(15:15 終了)